令和3年第1回宮城野区区民協働まちづくり事業評価委員会(書面開催)概要

- 開催方法 新型コロナウイルス感染防止の観点から書面開催とした
- 開催時期 令和3年5月21日(水)~令和3年6月4日(金)
- 委 員 井上範一委員長、佐藤研副委員長、有坂紀美江委員、葛西淳子委員、庄司泰典委員
- 議 事 令和2年度区民協働まちづくり事業企画事業の事後評価について

<議事概要>

区民協働まちづくり事業に関する要綱(平成 14 年 3 月 25 日市長決裁)に基づき、宮城野区区民協働まちづくり事業評価委員会を書面にて実施し、令和 2 年度区民協働まちづくり事業企画事業(令和 2 年度実績のある事業に限る)の事後評価を行った。事後評価にあたっては、企画事業実施団体から提出された実績報告書等を基に行った。各評価委員からの評価については、とりまとめの上、各事業実施団体に通知した。

<評価委員からの意見等(抜粋)>

(1) すずむしの里づくり事業(実施主体:すずむしの里づくり実行委員会)

- ・野外での活動であることを活かしながら、例年と変わらない活動を実施できたことは良かった。 コロナ禍での実施の工夫と尽力された様子が伺える。
- ・都市整備の進む中、自然と歴史の残る岩切地区を中心に長年こちらの事業活動を発信され、また現在すずむしとの関わりや出会いのほとんど無い小学校等への出前講座も大変意義のある事だと感じる。
- ・「今後の展開等」のところに活動終了・活動の収束に向けた準備とあるが、市の虫であること等を強く広く語って、是非拡大していくように願いたい。
- ・「仙台市の虫」であるすずむしを飼育し普及させる事は、文化的価値の高い活動という特色を持っていると思う。

(2) 地域はっぴぃ子育て支援事業(実施主体:みやぎの区民協議会 子育て支援部会)

- ・コロナ禍の中、せんだい Tube からの配信や QR コード活用など、知恵と工夫が見られ、素晴ら しいと思う。
- •「宮城野区は子育て割合の高い転入者が多い地域」とのことなので、育児不安や孤立を緩和、解 消に繋がる支援がある事を多くのお母さん方に知ってもらい、安心の窓口を広げていただけれ ばと思う。
- ・子育ては、家族の中で閉じて行われるのではなく、地域で多くの人が協力し合って行われるの が望ましいと思う。子育てを楽しめる環境づくりをこれからも続けてほしい。
- ・毎年アイディアを重ね、支援の幅を広げていただいていると感じている。世代の変化で対応内 容も変わりつつあるかもしれないが、関連各所との連携協働もされているとの事で、これから の活動も応援したい。

・コロナ禍において、子育てに関する悩みや不安は変わらずあると思う。親や子供に寄り添った 活動を期待する。

(3) おらほの公園草刈隊支援事業(担当課:宮城野区公園課)

- ・協働のまちづくりのモデル事業としてとても重要な取り組みであり、成果は出ていると思う。
- ・地域コミュニティ形成ニーズに応えていると思う。規模の拡大にどれだけ応えられるかが鍵で はないか。
- ・今後、少子高齢化やコロナ禍の影響で地域活動の停滞などにより、依頼が増えてくる可能性も あるかと思う。事業での人員・予算の増が必要ではないか。
- ・宮城野区が先駆けで始めた事業とのこと。未整備率が高いとの事なので、区民で地元管理の意 識が自分事として捉えてくれると良い。

(4) みやぎの地域力向上支援事業(担当課:宮城野区まちづくり推進課)

- ・市民参加型のプロジェクトとして良い形で進んでいる点が評価される。プレーヤー部員、サポーター部員と参加方法を明確化したこと、丁寧なミーティングを重ねたことで、コロナ禍の中でも実施可能な範囲のイベントを着実に開催できたことは良かった点である。
- ・地域を知る活動は、まちづくりの視点からも、これから大切な要素になっていくと思う。
- ・「地元学」発祥の地と言われる宮城野区。学びつつ区民レベルでの発見や情報発信はこれからも 楽しみに感じる。
- ・調査、フィールドワークなどのリアルな体験活動と、ウェブを活用しての情報発信などの活動 を上手く合わせて行うことで事業の魅力が伝わり、関わる人も増えていくのではないか。
- ・宮城野区発祥とも言われる「地元学」に基づく活動を大切に継承していってほしいと思う。

(5) 宮城野盆踊り普及事業(担当課:宮城野区まちづくり推進課)

- ・コロナ禍の中、活動の内容を「宮城野盆唄」の PR のため、動画撮影などに重点をおいて実施したことは良かった。
- ・成果物のDVDやポスターを、区内町内会の夏まつりや盆踊り大会に活かすよう努めてほしい。
- ・宮城野区民まつりなどとの連携も考えてもよいかもしれない。
- ・地元にゆかりのある盆唄を普及させて、宮城野区を「ふるさと」として記憶してくれる子供が増 えると良いと思う。